

## ◆ 同志社大学 文化情報学部文化情報学科 教授

### 鄭 躍軍 (てい やくぐん)

#### ○ 経歴

東京大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了 博士(農学). 統計数理研究所助手, 総合地球環境学研究所助教授・准教授を経て, 2009年4月より現職. 2009年から日本行動計量学会理事. 専門分野は計量社会学・国際比較調査.

#### ○ 講演題目: データから東アジアのゆくえを読む

- 講演概要: 儒教思想は、発祥地たる中国から朝鮮半島を経て、日本に伝播し、かつて東アジア諸国の文化、政治などに大きな影響を与えました。しかし、明治維新を境に、各国は異なる道を歩み始め、国民間のものの見方や感じ方などの隔たりが顕在化しています。今日では、日中韓は東アジア共同体に対する期待がある一方で、EU や北米に比べ、相互理解に達しにくいのが現状です。そのため、東アジアにおける価値観の共通点があるのか、東アジア文化圏が存在しうるのかを客観的に問い直す必要性を切実に感じています。

本講義では、東アジアの文化変容に焦点を絞り、現代社会における人々の「国家意識」「家庭観」「主観的幸福度」「宗教」「良きリーダーの資質」などをキーワードとし、これまで蓄積してきた「東アジア価値観国際比較調査」データにより、現代東アジアのゆくえを計量的に解説します。